



カーポート

'17.9改訂

マイポートneo

## 取付・取扱説明書

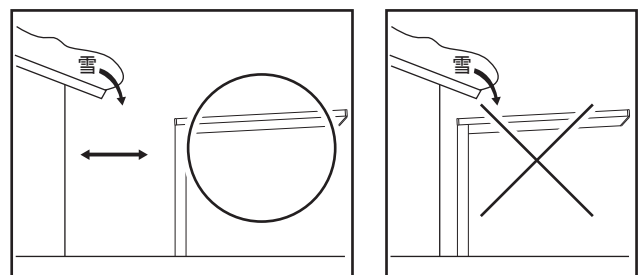
四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。  
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

### 施工上の注意事項

アルミ製品は施工時の取扱いによって異常腐食を起し、思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、ケイ酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分に注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
7. 製品の埋め込み深さは、基礎図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。又、寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合には凍上線の下まで基礎を設けてください。
8. 施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
9. 破損防止の為、落雪が製品に直接当たる場所には取り付けないでください。
10. 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
11. 崖縁などの高低差のある場所には設置しないでください。また、片流れタイプの場合、風当たりの強い場所では、風にあおられない向きに取付けてください。本製品は地面設置専用です。2階以上の高所に取付けると強風により製品が破損する恐れがあります。
12. 柱内の水抜きができるよう柱基礎には必ずぐり石を敷いてください。又、柱の埋設後、水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し柱が破損するおそれがあります。
13. 施工完了後に取付作業をしたねじ類の締め具合をもう一度お確かめください。
14. みだりに改造、変更は避けてください。
15. 電気配線や結線をする場合は必ず電気工事店へご依頼ください。作業方法を誤ると感電による事故や、故障の原因となります。
16. ポリカーボネート板にシーリングを行う場合、ひび割れなどが考えられますのでシリコン系 脱アルコール形シーリング材(現場手配)を使用してください。



※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。



# 施工の前に

ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますので、それぞれお買い上げの型式に従って、梱包数と部品をお確かめください。

## 梱包内容















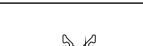



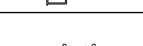

セット内容		型 式		梱 包 No.											計				
基本 セ ッ ト	標 準 高	MPFN-P2550		1	2	11	17	22	31	41	61	71	81	P71	P71			12	
		MPFN-P2556		1	2	11	17	24	32	42	61	71	81	P71	P71	P72		13	
		MPFN-P2560		1	2	11	17	26	33	43	61	71	81	P71	P71	P101		13	
		MPFN-P2850		1	2	12	17	22	31	44	61	71	81	P73	P73			12	
		MPFN-P2856		1	2	12	17	24	32	45	61	71	81	P73	P73	P74		13	
		MPFN-P2860		1	2	12	17	26	33	46	61	71	81	P73	P73	P102		13	
		MPFN-P3150		3	4	13	17	21	21	31	47	61	71	81	P79	P79			13
		MPFN-P3156		3	4	13	17	23	23	32	48	61	71	81	P79	P79	P80		14
		MPFN-P3160		3	4	13	17	25	25	33	49	61	71	81	P79	P79	P103		14
	延 高	MPRE-P2550		101	102	11	17	22	31	41	64	71	81	P71	P71			12	
		MPRE-P2556		101	102	11	17	24	32	42	64	71	81	P71	P71	P72		13	
		MPRE-P2560		101	102	11	17	26	33	43	64	71	81	P71	P71	P101		13	
		MPRE-P2850		101	102	12	17	22	31	44	64	71	81	P73	P73			12	
		MPRE-P2856		101	102	12	17	24	32	45	64	71	81	P73	P73	P74		13	
		MPRE-P2860		101	102	12	17	26	33	46	64	71	81	P73	P73	P102		13	
		MPRE-P3150		5	6	13	17	21	21	31	47	64	71	81	P79	P79			13
		MPRE-P3156		5	6	13	17	23	23	32	48	64	71	81	P79	P79	P80		14
		MPRE-P3160		5	6	13	17	25	25	33	49	64	71	81	P79	P79	P103		14






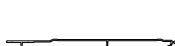
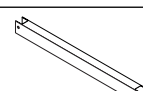

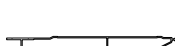
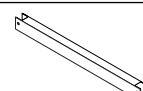


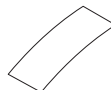
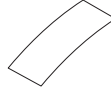



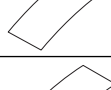


## 梱包別部品一覧表

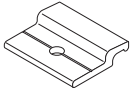
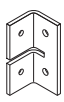
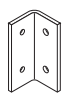
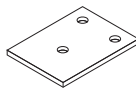
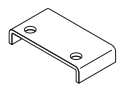
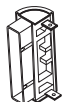
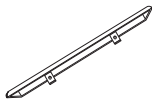
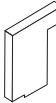

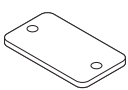
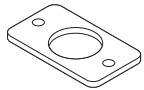
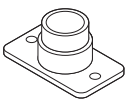

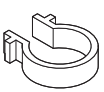
梱番	梱包名称	部品名称	形 状	数量	梱番	梱包名称	部品名称	形 状	数量
1	支 柱 体 R	基本支柱 R		1	5	延 高 支 柱 体 R	基本延高支柱 R		1
		支柱ボルトカバー (21)A		1			支柱ボルトカバー (25)A		1
		支柱ボルトカバー (21)B		1			支柱ボルトカバー (25)B		1
2	支 柱 体 L	基本支柱 L		1	6	延 高 支 柱 体 L	基本延高支柱 L		1
		支柱ボルトカバー (21)A		1			支柱ボルトカバー (25)A		1
		支柱ボルトカバー (21)B		1			支柱ボルトカバー (25)B		1
3	支 柱 S (R) 体	基本支柱 S R		1	101	延高支柱 S (R) 体	基本支柱 S R		1
		支柱ボルトカバー (21)A		1			支柱ボルトカバー (25)A		1
		支柱ボルトカバー (21)B		1			支柱ボルトカバー (25)B		1
4	支 柱 S (L) 体	基本支柱 S L		1	102	延高支柱 S (L) 体	基本支柱 S L		1
		支柱ボルトカバー (21)A		1			支柱ボルトカバー (25)A		1
		支柱ボルトカバー (21)B		1			支柱ボルトカバー (25)B		1


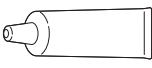
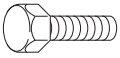


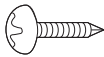
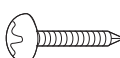




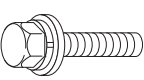


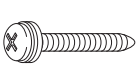



梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
11	基本梁(25) 2本	基本梁 (25)		2
		梁ボルトカバー (25)		2
12	基本梁(28) 2本	基本梁 (28)		2
		梁ボルトカバー (28)		2
13	基本梁(31) 2本	基本梁 (31)		2
		梁ボルトカバー (31)		2
17	梁連結材	梁連結材		1
		梁カバー		1
		梁連結材化粧カバー		1
21	母屋(50) 2本	母屋 (50)		2
22	母屋(50) 3本	母屋 (50)		3
23	母屋(56) 2本	母屋 (56)		2
24	母屋(56) 3本	母屋 (56)		3
25	母屋(60) 2本	母屋 (60)		2
26	母屋(60) 3本	母屋 (60)		3
31	前後 樫 (50)	正面水切り (50)		1
		雨樋 (50)		1
		縦樋		2
		止め水シート		9
		屋根補強材 (L=1850)		6

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量		
32	前後 樫 (56)	正面水切り (56)		1		
		雨樋 (56)		1		
		縦樋		2		
		止め水シート		9		
		屋根補強材 (L=1850)		6		
		33	前後 樫 (60)	正面水切り (60)		1
				雨樋 (60)		1
縦樋				2		
止め水シート				10		
		屋根補強材 (L=1850)		7		
		41	側 樫 (2550)	側樫 (25)R		1
				側樫 (25)L		1
MYN小梁 (25)				7		
F屋根押え (25)				9		
42	側 樫 (2556)	側樫 (25)R		1		
		側樫 (25)L		1		
		MYN小梁 (25)		8		
		F屋根押え (25)		10		
43	側 樫 (2560)	側樫 (25)R		1		
		側樫 (25)L		1		
		MYN小梁 (25)		9		
		F屋根押え (25)		11		

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
44	側 枠 (2850)	側 枠 (28)R		1
		側 枠 (28)L		1
		MYN小梁 (28)		7
		屋根押え (27)		9
45	側 枠 (2856)	側 枠 (28)R		1
		側 枠 (28)L		1
		MYN小梁 (28)		8
		屋根押え (27)		10
46	側 枠 (2860)	側 枠 (28)R		1
		側 枠 (28)L		1
		MYN小梁 (28)		9
		屋根押え (27)		11
47	側 枠 (3150)	側 枠 (31)R		1
		側 枠 (31)L		1
		MYN小梁 (31)		7
		屋根押え (30)		9
48	側 枠 (3156)	側 枠 (31)R		1
		側 枠 (31)L		1
		MYN小梁 (31)		8
		屋根押え (30)		10

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
49	側 枠 (3160)	側 枠 (31)R		1
		側 枠 (31)L		1
		MYN小梁 (31)		9
		屋根押え (30)		11
61	支柱アルミパネル (21)	アルミパネル A 21)		4
		アルミパネル B 21)		2
		アルミパネル 上下棧		2
64	支柱アルミパネル (25)	アルミパネル A 25)		4
		アルミパネル B 25)		2
		アルミパネル 上下棧		2
81	基本ジョイント	基本ジョイント		2
P71	屋根材 (24)枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (24) 熱線遮断ポリカ板		4
P72	屋根材 (24)枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (24) 熱線遮断ポリカ板		1
P73	屋根材 (27)枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (27) 熱線遮断ポリカ板		4
P74	屋根材 (27)枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (27) 熱線遮断ポリカ板		1
P79	屋根材 (30)枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (30) 熱線遮断ポリカ板		4
P80	屋根材 (30)枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (30) 熱線遮断ポリカ板		1
P101	屋根材 (24S)2枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (24S) 熱線遮断ポリカ板		2
P102	屋根材 (27S)2枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (27S) 熱線遮断ポリカ板		2
P103	屋根材 (30S)2枚 熱線遮断ポリカ板	屋根材 (30S) 熱線遮断ポリカ板		2

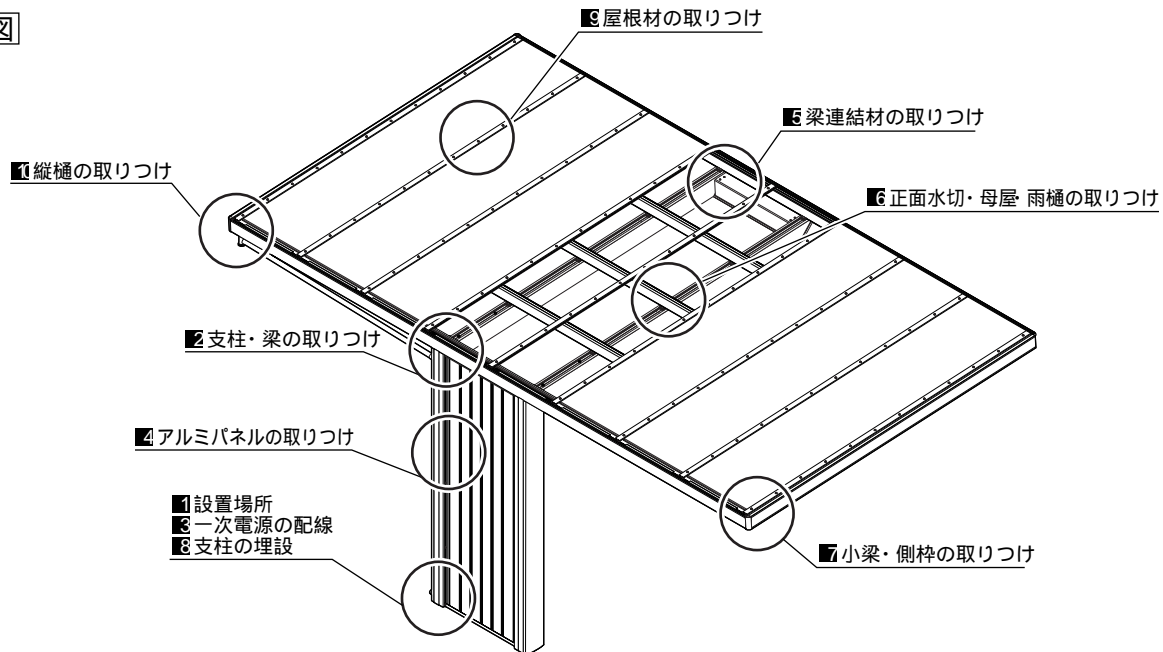
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
71	基本 部 品 箱	母屋取付部品		12
		母屋取付部品S		4
		梁カバー取付金具		2
		前枠コーナー金具		2
		後枠コーナー金具		2
		雨樋スペーサー		2
		母屋スペーサー		12
		コーナーキャップ		4
		梁カバーキャップ		2
		基本雨樋止水パッキン		2
		アンカー棒		2
		孔ふさぎ		1
		パッキン		2
		アタッチメント		1
		エルボ		2
		ドレンエルボ		1
		サドル A		3

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
71	基本 部 品 箱	サドル B		3
		接着剤		1
		六角ボルト M8×25 <sup>L</sup>		16
		バネ座金 M8		16
		ナベピアス φ4×10 <sup>L</sup>		10
		ナベピアス φ4×13 <sup>L</sup>		53
		ナベピアス φ4×19 <sup>L</sup>		30
		ナベ小ネジ M4×14 <sup>L</sup>		4
		サラピアス φ4×25 <sup>L</sup>		70
		トラス小ネジ M5×12 <sup>L</sup>		8
		トラスタッピンネジ (ゴム付) M5×12 <sup>L</sup>		140
		六角ボルト (平・バネ座付) M8×20 <sup>L</sup>		8
		サラ小ネジ M4×10 <sup>L</sup>		4
		トラス小ネジ M4×10 <sup>L</sup>		8
		ナベピアス φ4×30 <sup>L</sup>		22
		取付・取扱説明書		1
		屋根補強材 取付・取扱説明書		1
		お客様へ		1

# 施工の手順

施工は、下図の番号順 ( 1 2 ... 10 ) に作業してください。

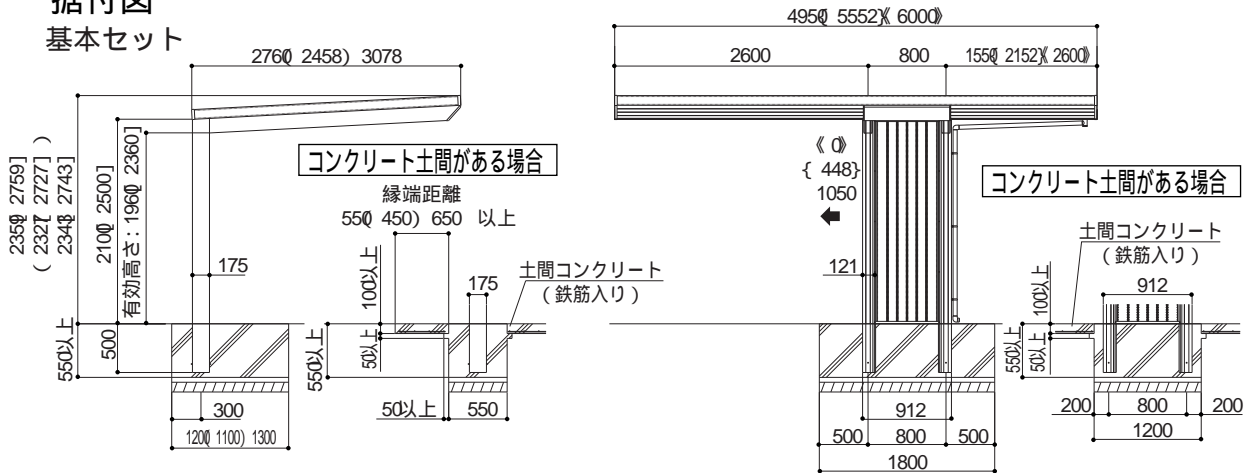
## 完成図



## 1 設置場所

### 据付図

#### 基本セット



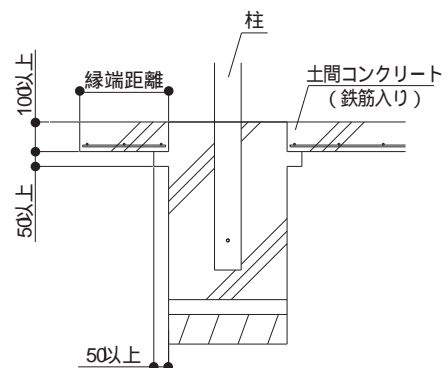
図は間口 28φ ( ) 内は間口 25φ 内は間口 31φ [ ] 内は延高を示します。

図は奥行 50φ { } 内は奥行 56φ 《 》 内は奥行 60φ を示します。

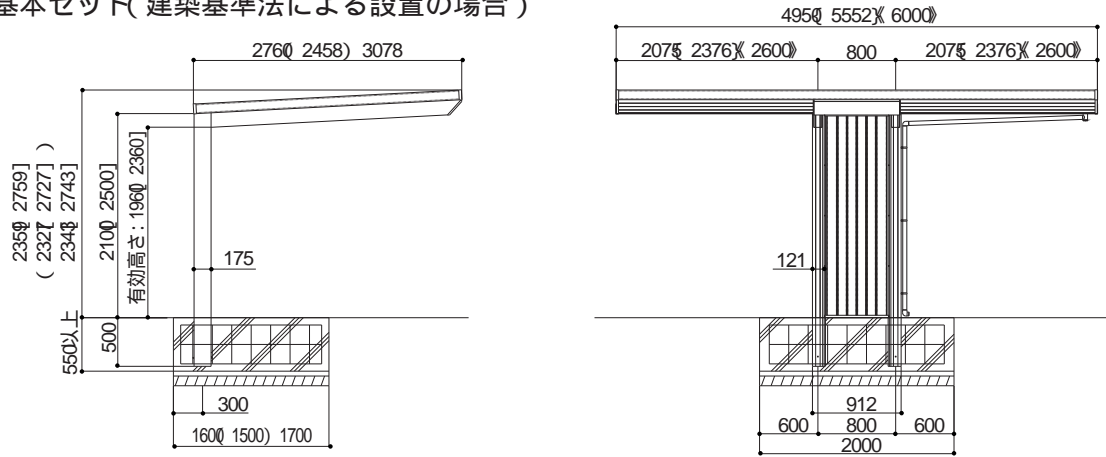
#### 『コンクリート土間がある場合の基礎寸法』

土間コンクリートがある場合の基礎寸法を使用する場合は、下記施工条件をお守りください。

- 1 土間コンクリートの厚さが 100mm 以上である。
- 2 土間コンクリートに鉄筋・溶接金網が配置されている。
- 3 50mm×50mm 以上の浮き上がり防止の突起が基礎の全周に設けられている。
- 4 基礎縁端部から土間外周部までの距離 (縁端距離) が指定寸法以上である。(据付図参照)



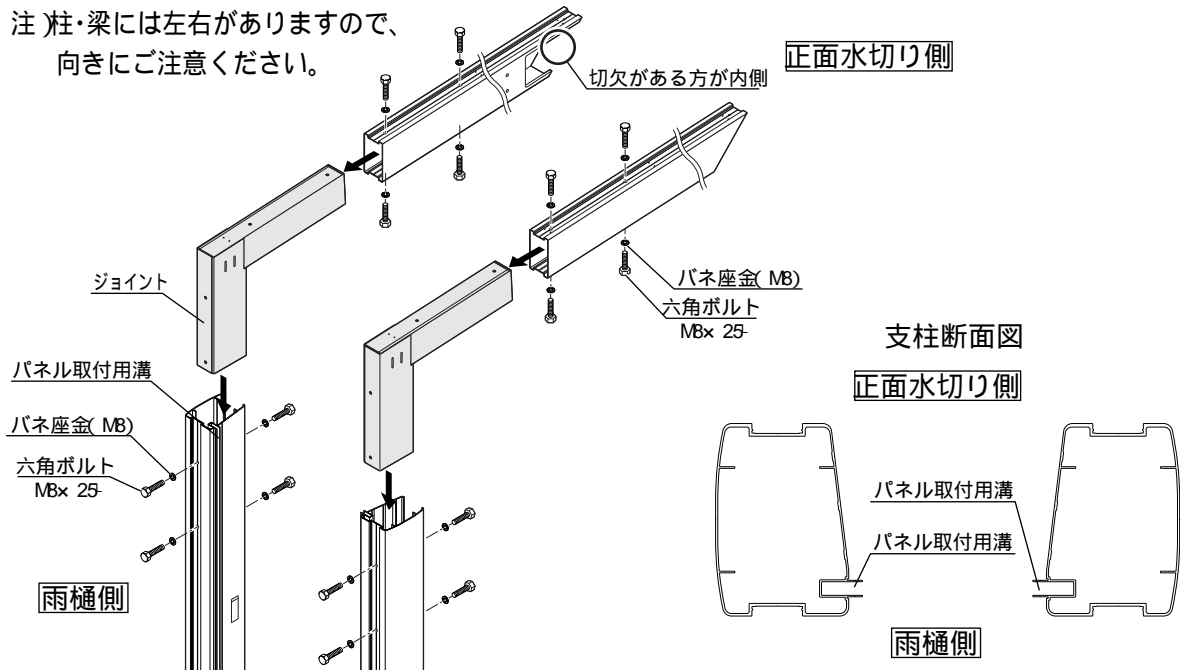
### 基本セット(建築基準法による設置の場合)



図は間口 28〔 〕内は間口 25 内は間口 31〔 〕内は延高を示します。  
 図は奥行 50〔 〕内は奥行 56〔 〕内は奥行 60を示します。

## 2 支柱・梁の取り付け

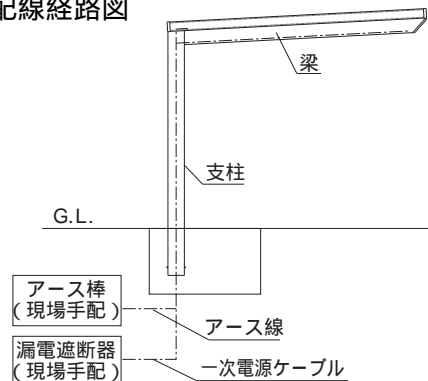
1. ジョイントに梁を差し込み、六角ボルトで上側、下側の順にしっかり固定してください。
  2. ジョイント下部を支柱上部に差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
- 注) 柱・梁には左右がありますので、向きにご注意ください。



## 3 一次電源の配線

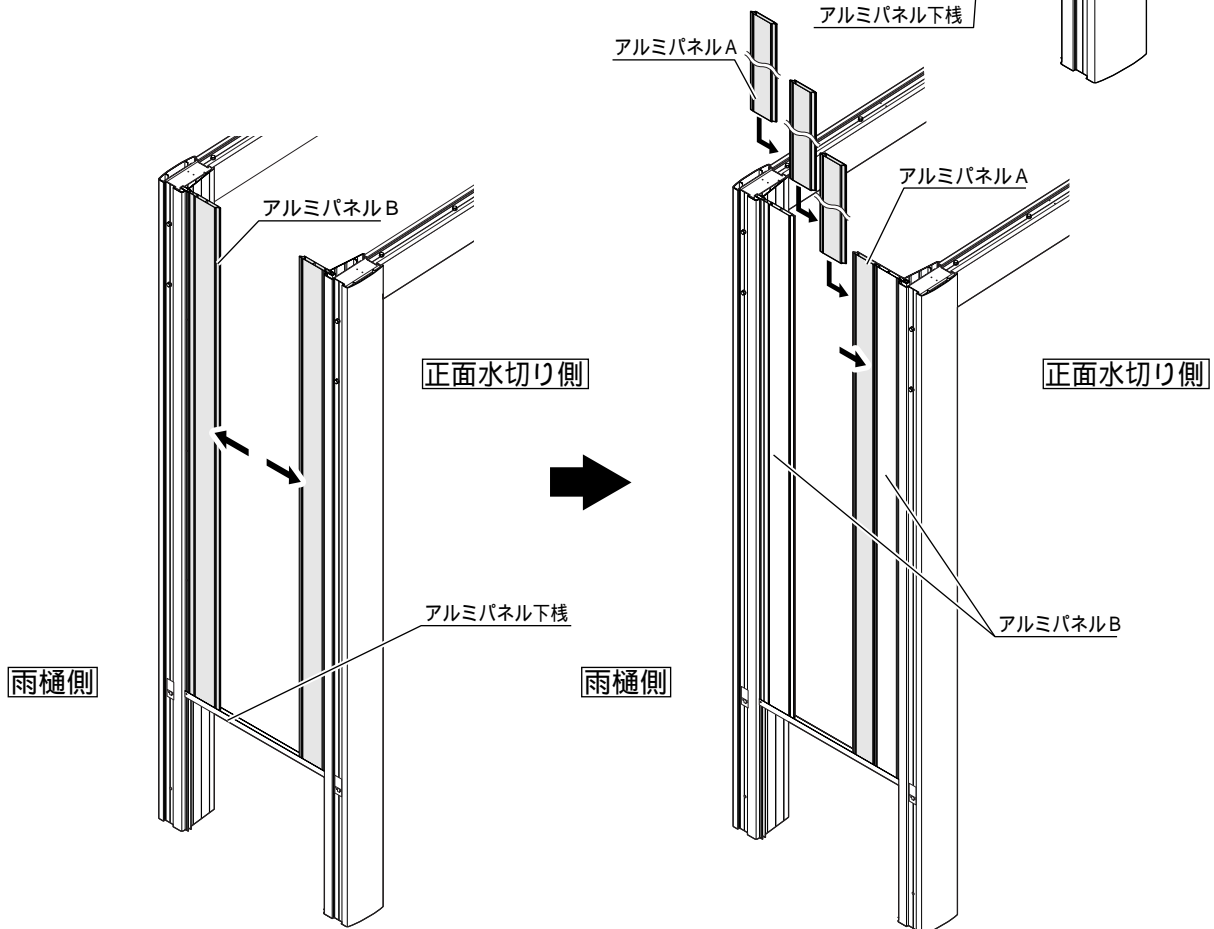
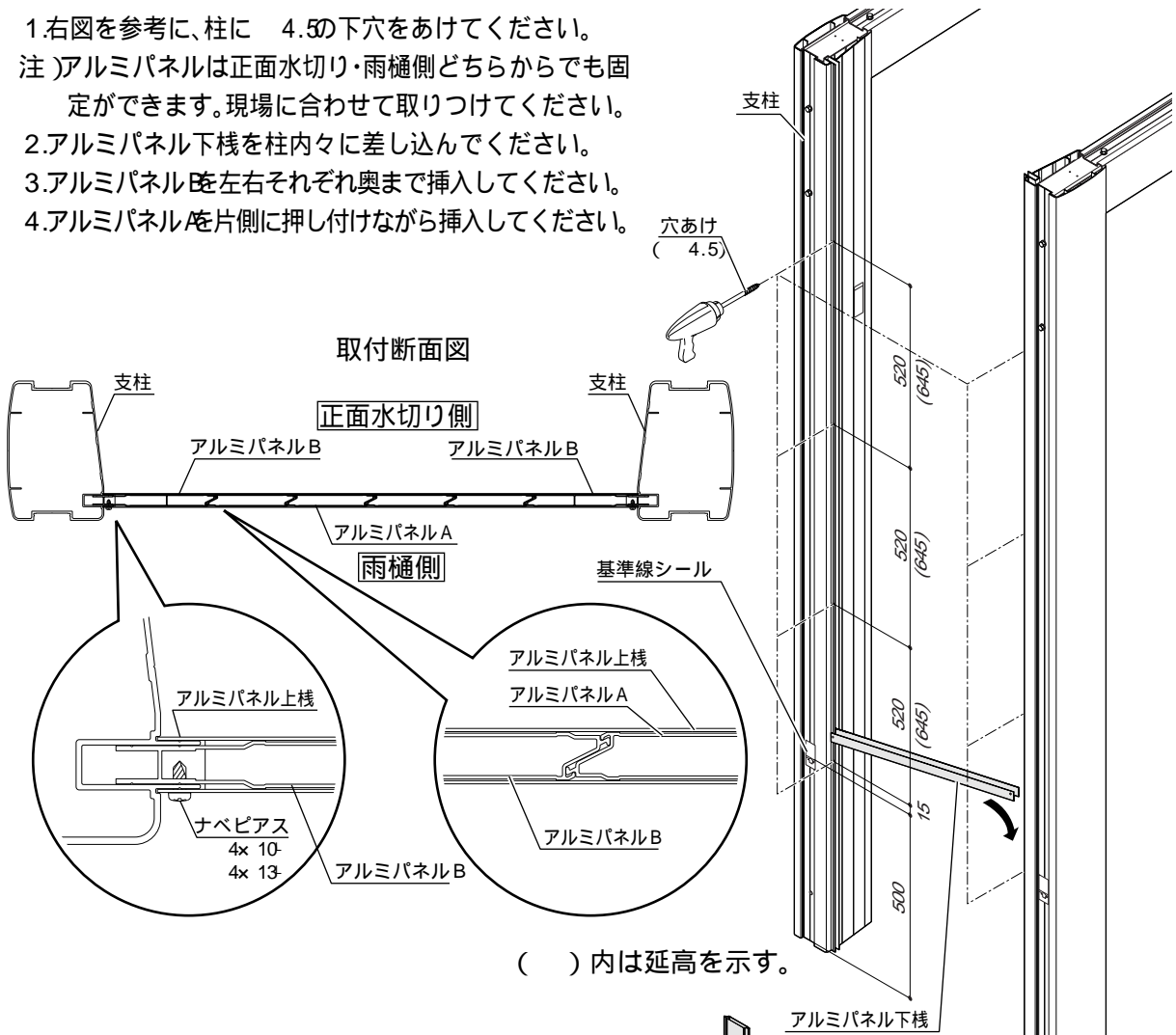
1. 電気工事は電気設備技術基準及び内線規程に従って有資格者が行なってください。
  2. 配線経路は右図になります。一次電源ケーブルはVVまたはVV Fを使用し、漏電遮断器を経由してください。また、埋込配線にはPF管が必要となりますのでご用意ください。
- 注 1) セイフティガードを取りつける場合は、配線を傷つけないようにご注意ください。
- 注 2) 屋根を取りつけますと柱側の照明は取り付けできませんので、ご注意ください。
- 注 3) 配線経路の詳細図は最終ページにありますので、ご参照ください。

配線経路図



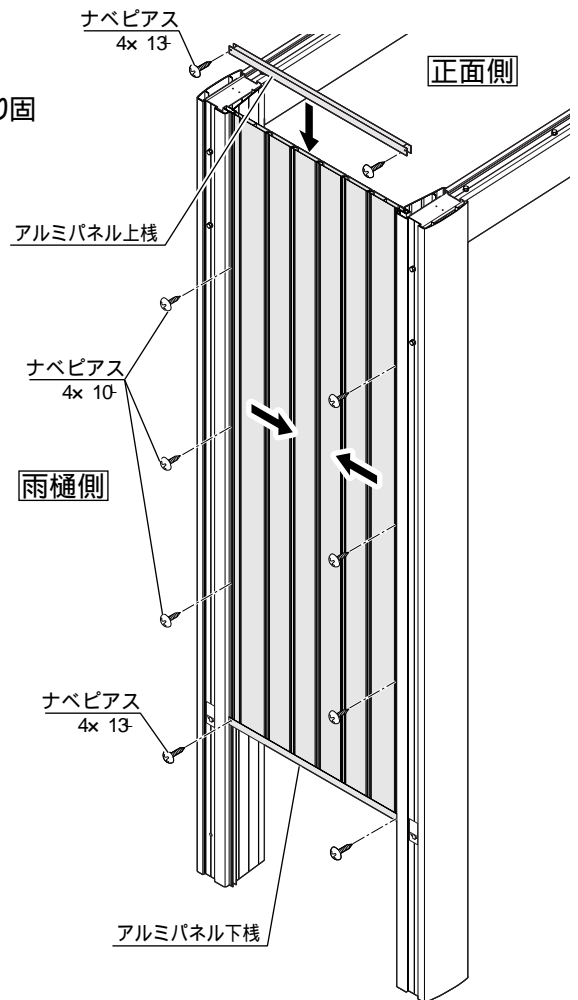
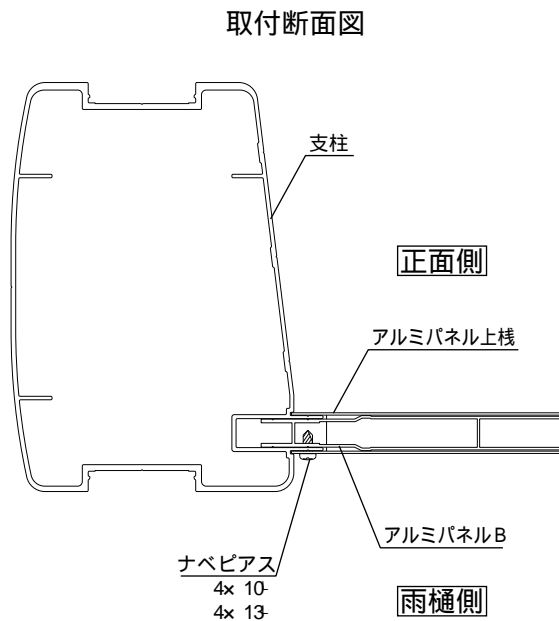
# 4 アルミパネルの取り付け

- 1.右図を参考に、柱に 4.5の下穴をあけてください。  
注)アルミパネルは正面水切り・雨樋側どちらからでも固定ができます。現場に合わせて取り付けてください。
- 2.アルミパネル下枠を柱内々に差し込んでください。
- 3.アルミパネルを左右それぞれ奥まで挿入してください。
- 4.アルミパネルを片側に押し付けながら挿入してください。



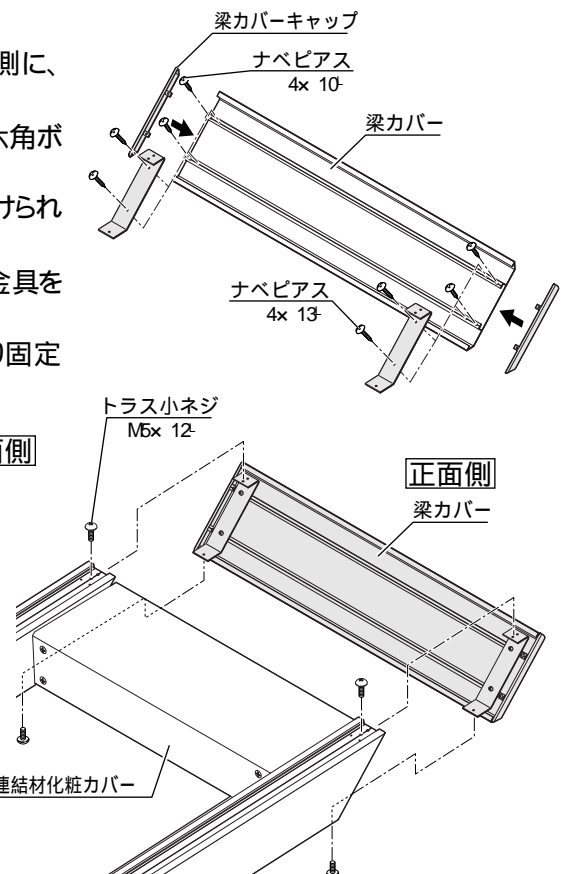
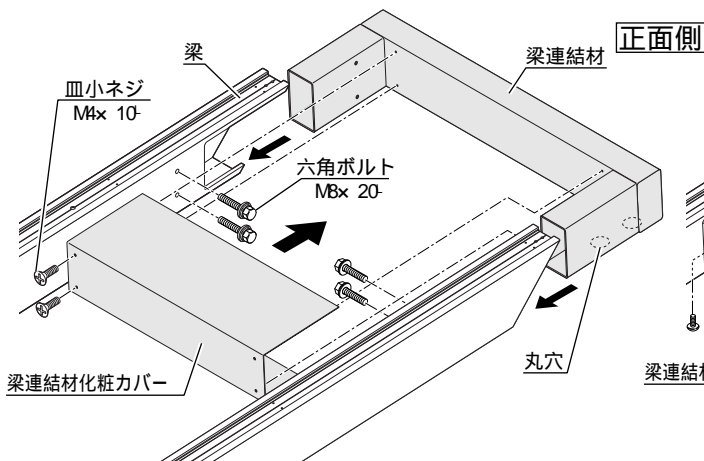


5. アルミパネルを両側から中心に向かって押しつけながら、ナベピアスでしっかり固定してください。
6. アルミパネル上枠を上からかぶせ、ナベピアスでしっかり固定してください。



## 5 梁連結材の取り付け

- 1 梁先端に梁連結材を挿入してください。  
(梁連結材には上下があります。梁飲み込み部分の下側に、丸穴が来るように取りつけてください。)
- 2 梁連結材化粧カバーを皿小ネジで固定し、梁連結材を六角ボルトにて梁に固定してください。  
(六角ボルトを取りつけてしまいますと、カバーが取り付けられなくなりますので注意してください。)
- 3 梁カバーの両端部に梁カバーキャップと梁カバー取付金具をナベピアスでしっかり固定してください。
- 4 梁カバー取付金具を梁に挿入し、トラス小ネジでしっかり固定してください。



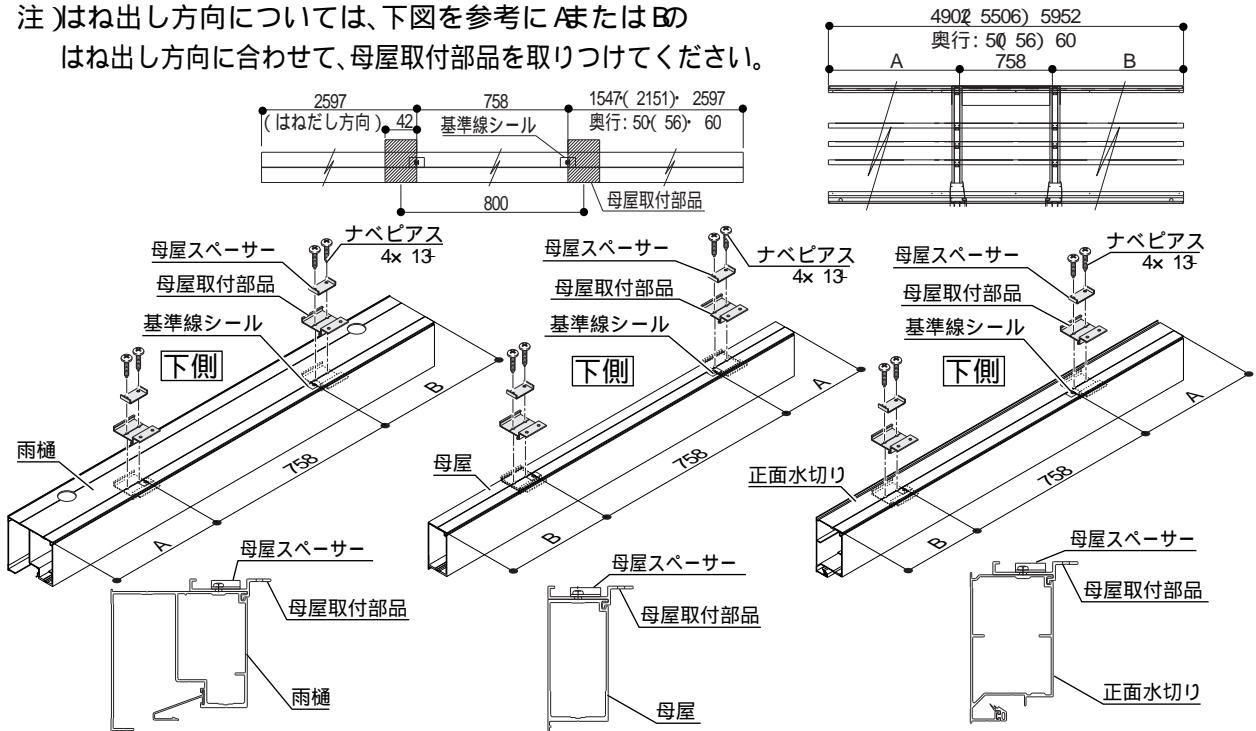
# 6 正面水切り・母屋・雨樋の取り付け

1. 正面水切り、母屋、雨樋の基準線に合わせて、母屋取付部品をナベピアスでしっかり固定してください。

注) 母屋は曲げ部材です。

注) 基準線シールの位置は、はねだし方向・奥行によって異なりますので(奥行60は除く)下図を参考に母屋取付部品及び母屋スペーサーを取りつけてください。また、使用しない基準線シールははがしてください。

注) はね出し方向については、下図を参考にAまたはBのはね出し方向に合わせて、母屋取付部品を取りつけてください。

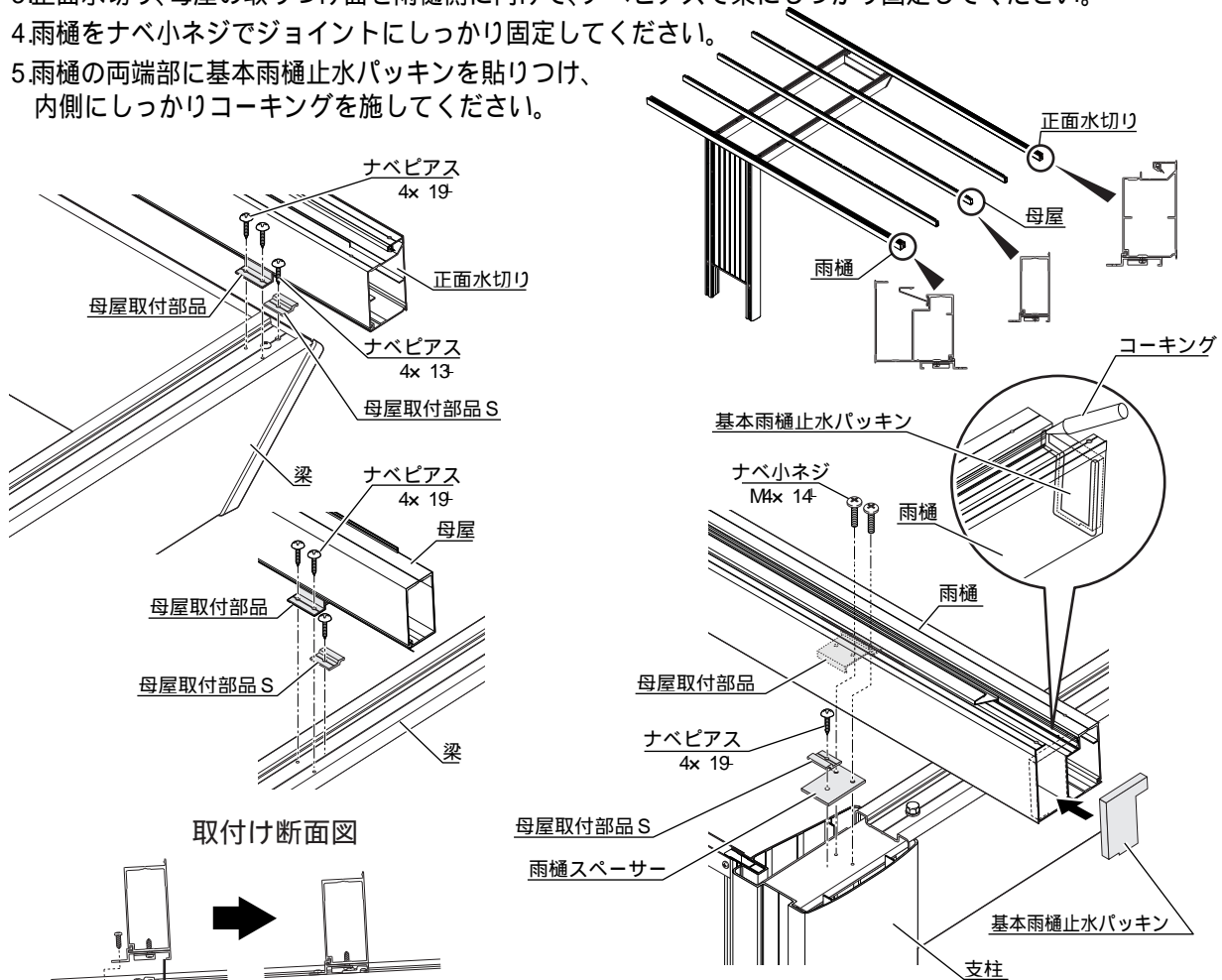


2. 正面水切り、雨樋の取り付け部に母屋取付部品をナベピアスでしっかり固定してください。

3. 正面水切り、母屋の取り付け面を雨樋側に向けて、ナベピアスで梁にしっかり固定してください。

4. 雨樋をナベ小ネジでジョイントにしっかり固定してください。

5. 雨樋の両端部に基本雨樋止水パッキンを貼りつけ、内側にしっかりコーキングを施してください。



# 7 小梁・側枠の取り付け

1. コーキングを施したコーナーキャップを側枠の両端部に挿入してください。また、前枠・後枠コーナー連結金具を側枠へナベピアスで固定してください。
2. 小梁と側枠をサラピアスで、正面水切り、母屋、雨樋にしっかり固定してください。また、雨樋、正面水切りの端部を、トラス小ネジにてコーナー連結金具と固定してください。
3. コーナーキャップを正面水切り、雨樋にナベピアスでしっかり固定してください。
4. 雨樋に止め水シートを貼りつけてください。

注1) 母屋には加工穴はあいておりません。

注2) 側枠、小梁には前後がありますので、ご注意ください。

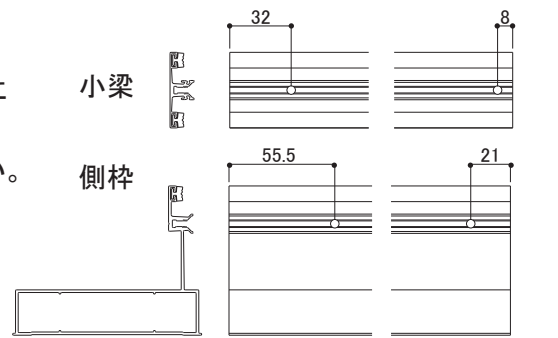
注3) 側枠を取りつける時に雨樋の止水パッキンの側枠側にコーキングを施してください。

注4) 屋根受けは必ず屋根材の中央部に移動させてください。

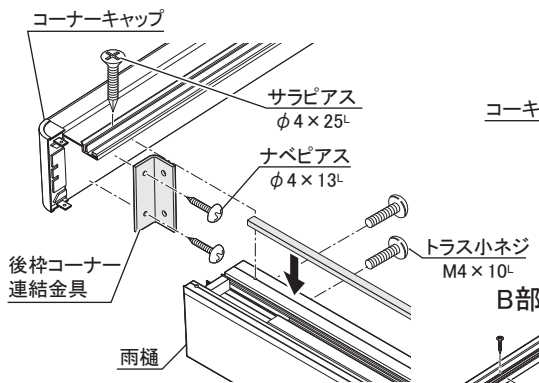
注5) コーキングが不十分ですと、雨もりの原因になります。コーキングは完全に施してください。

注6) 接続部に施したコーキング材が外にはみ出したところは、ていねいにふき取ってください。

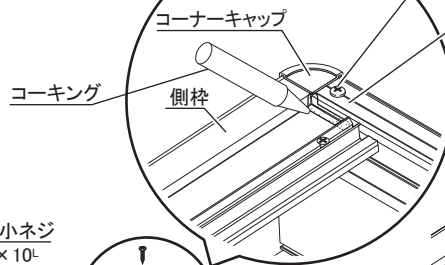
■ 小梁・側枠取付方向図



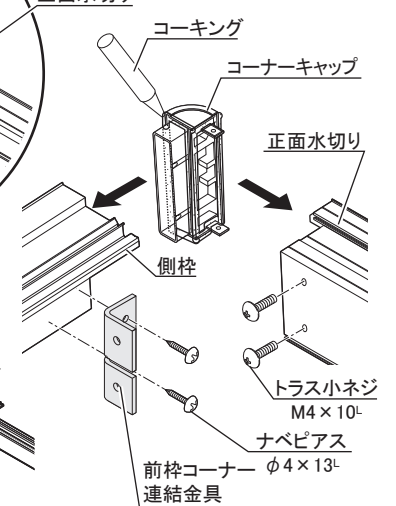
■ A部詳細



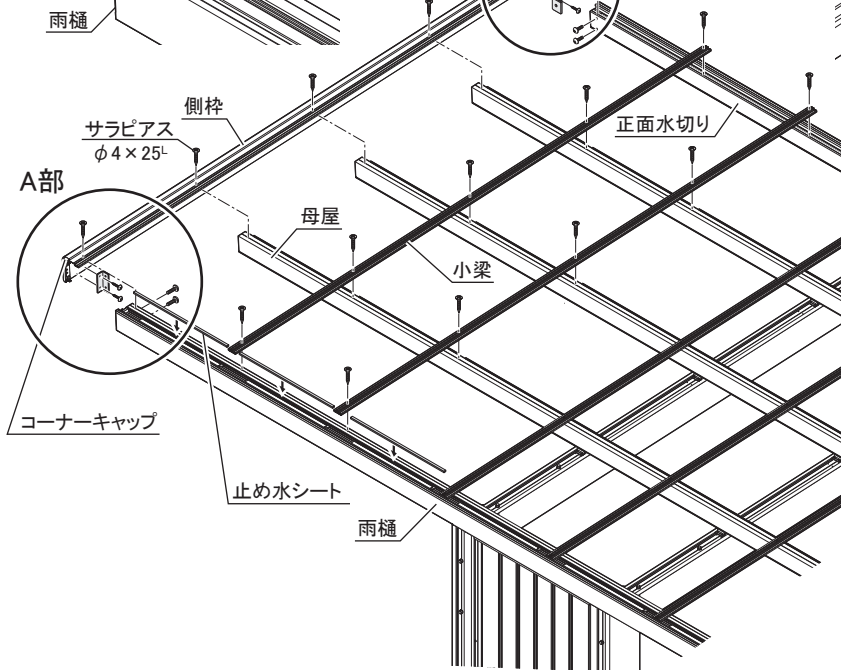
■ 取付後コーキング



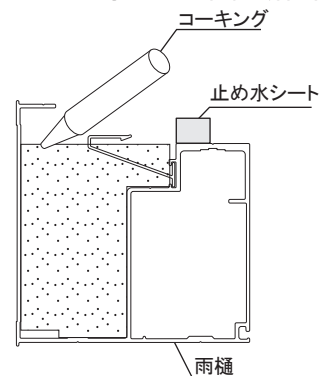
■ B部詳細



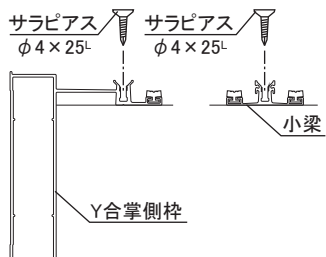
A部



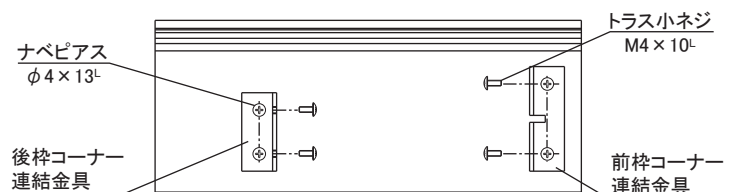
■ 止め水シート取付断面図



■ 小梁・Y合掌側枠取付断面図



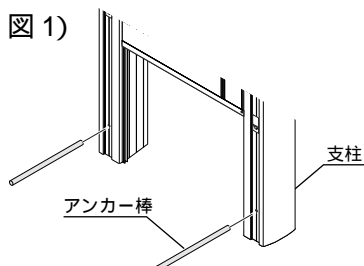
■ 前枠・後枠コーナー連結金具取付図面



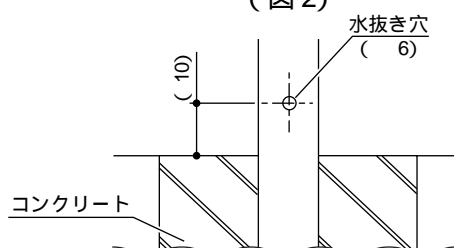
## 8 支柱の埋設

1. 本体立上げ、コンクリート施工は、本体骨組みが完了した後に行ってください。
2. 支柱基礎は ■ 設置場所の据付図を参照し、正確な位置決めを行ってください。
3. 支柱の下部にアンカー棒を差し込んでください。(図1)
4. 控え木などで支柱が倒れないように固定してください。
5. 支柱の間隔・垂直・平行及び屋根勾配・屋根の対角寸法が正確になっているか、確認してください。
6. 支柱基礎にコンクリート型枠を施し、コンクリートを流し込んでください。
7. コンクリートが固まった後、型枠を外し、周囲を土でしっかり固めてください。
8. 支柱に水抜き穴(6)をあけてください。(図2)

(図1)

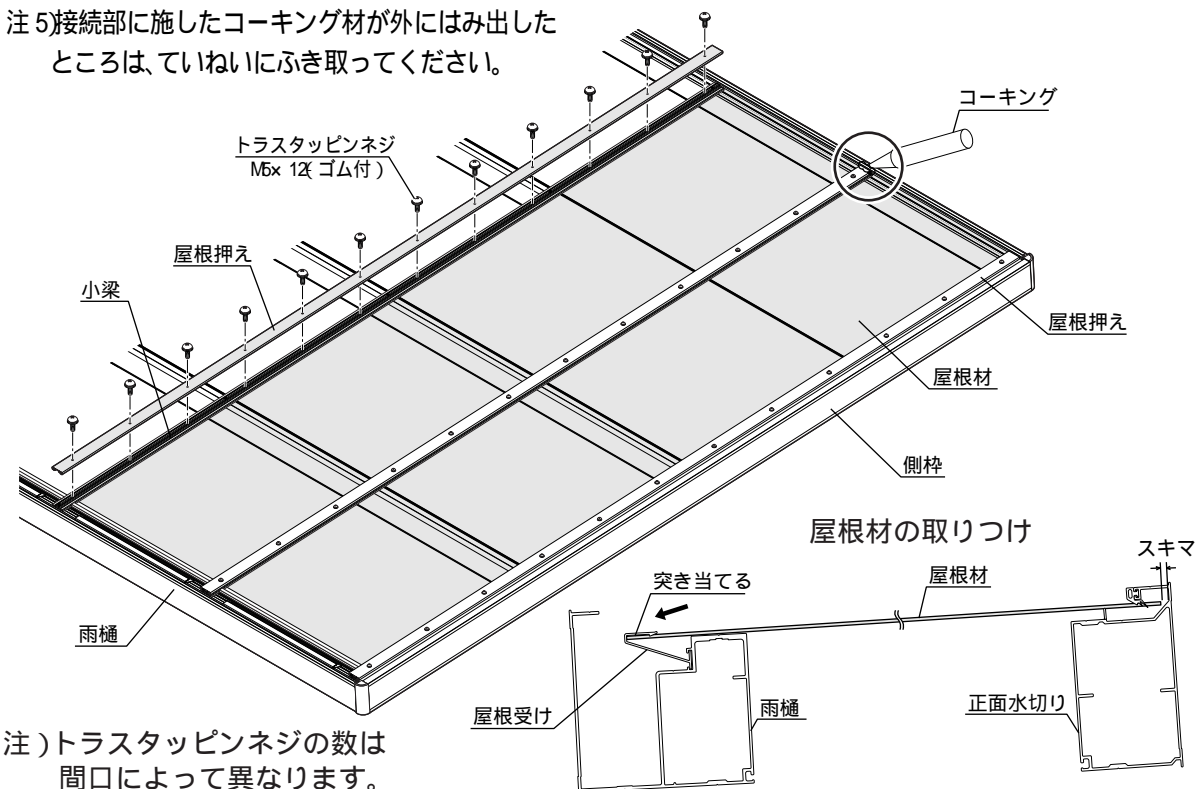


(図2)



## 9 屋根材の取り付け

1. 屋根材は、正面水切り側の屋根受け部に差し込み、雨樋側に向かって張ってください。
  2. 屋根材を雨樋の屋根受けに突き当てて、完全に差し込んでください。
  3. 屋根材を押さえるようにして、屋根押えを組付けてください。
  4. 正面水切りと屋根押えのジョイント部にコーキングを施してください。
- 注1) 屋根材には太陽の当る側(外側)と太陽の当たらない側(内側)の区別があるものがございますので、ご確認のうえ取り付けを行ってください。
- 注2) 屋根材が屋根受け部に完全に差し込まれていないと、吹き上げによる風圧で、屋根材が外れる可能性があります。
- 注3) 養生シートは、組付けに必要な部分だけがはがして施工し、施工完了後に残りをはがすようにしてください。
- 注4) コーキングが不十分ですと、雨もりの原因になります。  
コーキングは完全に施してください。
- 注5) 接続部に施したコーキング材が外にはみ出したところは、ていねいにふき取ってください。

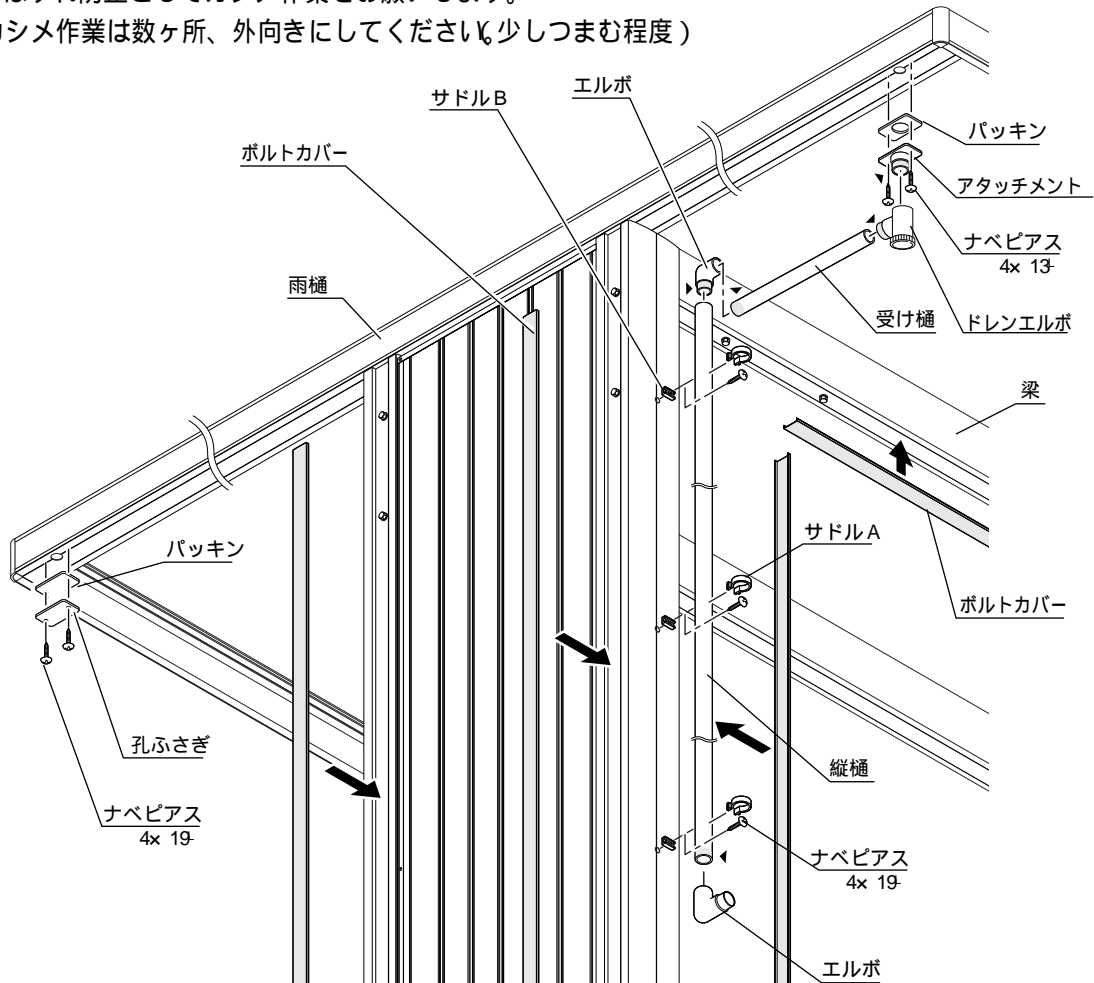


注) トラスタッピンネジの数は間口によって異なります。

# 10 縦樋の取り付け

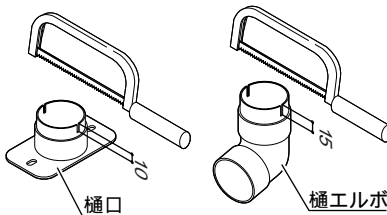
- 1 現場にて縦樋をそれぞれの使用長さに切断してください。
  - 2 雨樋に、パッキンとアタッチメントをナベピアスで組付けてください。
  - 3 支柱の3ヶ所にサドルBをナベピアスで組付けてください。組付け位置は、作業性と排水位置により設定してください。
  - 4 サドルAを差し込んだ縦樋をサドルBにはめ込んで固定してください。
  - 5 図のアタッチメント・エルボ・受け樋に接着剤を塗り、接続してください。(▶部)
  - 6 縦樋を組付けなかった雨樋の穴を、穴ふさぎで止めてください。
  - 7 支柱、梁にボルトカバーを取りつけてください。
- 注) はずれ防止としてカシメ作業をお願いします。

カシメ作業は数ヶ所、外向きにしてください。(少しつまむ程度)

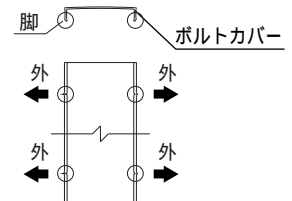


## 注意

樋口及び樋エルボと縦樋とを接続する際に、樹脂の膨脹等により嵌合がきつくなっている場合があります。その際は下図を参考に、樋口及び樋エルボの挿入口に切り込みを入れてから縦樋に挿入してください。

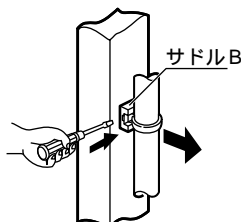


## ボルトカバーのカシメ



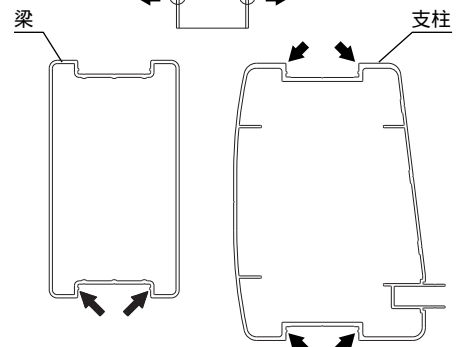
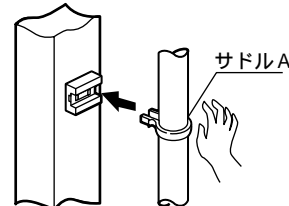
## サドルのはずし方

サドルBの横穴にマイナスドライバーを差し込み、サドルをはずしてください。



## サドルの取り付け方

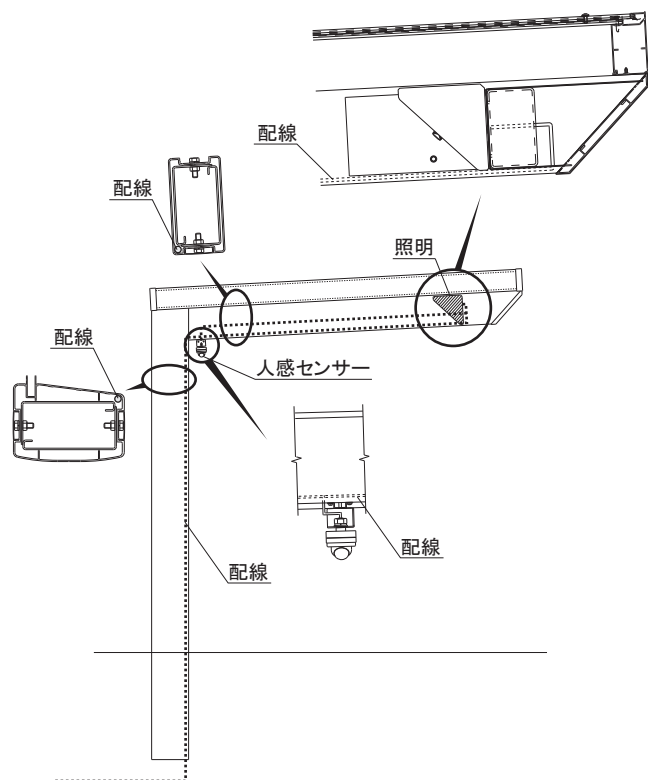
縦樋にサドルAをはさみ、サドルBに押し込んでください。



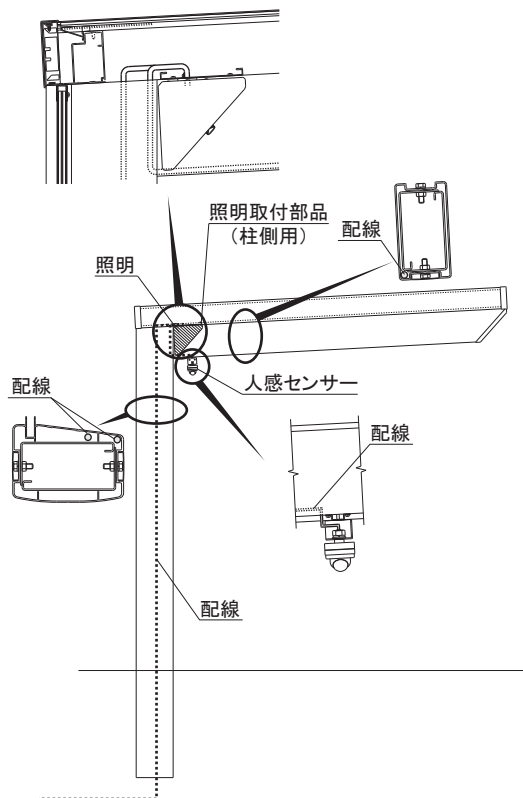
## 配線経路詳細図

照明取付方法は、照明取付部品及び照明セットの取付・取扱説明書を参照してください。  
※人感センサーは下図の位置に取りつけてください。

### ■照明(正面水切り側)＋人感センサー



### ■照明(雨樋側)＋人感センサー



## お客様へ…

マイポートneoをお買い上げいただきありがとうございました。いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付・取扱説明書は大切に保管してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭きとったのち、洗剤が残らないようにしてください。  
シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。
4. 積雪が20cmを越えない内に、必ず雪下ろしをしてください。
5. カーポートの上に乗ったり、ゆすったりしないでください。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

